R４　３学期始業式講和　（令和５年１月１０日）

　新しい年が明けて、２０２３年令和５年になり３学期が始まりました。

皆さんが学校に登校する日は、６年生が４８日、そのほかの学年は５２日しかなくとても短い学期ですが、この間に今の学年で学習したことをしっかり定着させて新しい学年に進級するための準備をしなくてはなりません。１日の学校生活や１時間ごとの授業を大切にするために、忘れ物をせず、学習用具をそろえて、学習がすぐに始められるようにして、その時間にやるべきことをその時間の中でやりましょう。また、学習したことが定着できるように、家庭学習として宿題はもちろん、３学期も予習や復習など積極的に自学ノートも頑張って下さい。

そこでみなさんに３学期意識して欲しい言葉を紹介します。

「１日の決算は１日にやる」です。

決算とはその日にやらなければならないことや，やろうと思ったことと考えて下さい。

例えば１日に三つのことをやるとします。その日に三つともやってしまえば、次の日は又新しい三つのことができます。でもその日にやる三つのことが一つしかできないと、次の日には新しいこと三つと機能にできなかったこと２つの合計５つのことをしなくてはならなくなり明日が不安になり，次の日は昨日できなかったことを後悔することになります。

やらないことが増えると、どんどんつらくなっていきます。

新しい１日を迎えるために、１日にやるべきことは１日でやりましょう。

３学期は、卒業を祝う会や卒業式があります。

６年生への感謝の気持ちを大切にして、準備や練習など頑張ってほしいと思います。そして６年生は、下級生が鵜川小学校の良き伝統受け継いでいってくれるように、卒業の日までお手本になる姿をたくさん見せてください。皆さんの活躍を楽しみにしています。

最後に、今年は兎年です。ウサギのように明るく飛び跳ねて様々な問題に負けないように。また兎のようにぴょんと跳ねて目標にたどりつきましょう。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　校長　　永草　いづみ